

### 第3回 防衛医科大学校病院医療安全監査委員会議事要旨

1. 日時：平成30年1月31日（水） 16時00分～17時30分

2. 場所：防衛医科大学校病院 東棟2階 第2会議室

3. 司会：澤田 喜代子

4. 外部監査委員

委員長	齊藤 祐次	所沢市薬剤師会顧問
委員	大舘 千歳	国立障害者リハビリテーションセンター看護部長
	島戸 圭輔	二番町法律事務所（弁護士）
	奈良 信和	埼玉県所沢市議会事務局
	根本 孝一	永仁会入間ハート病院 副院長

5. 出席者

病院長	浅野 友彦	
医療安全担当副院長	川名 明彦	
医療安全推進室室長	新本 弘	
医療安全推進室副室長	看護師（GRM）	澤田 喜代子
医療安全推進室室員	医師（GRM）	高畑 りさ
	看護師（GRM）	根本 ゆき
	薬剤師（GRM）	奥富 秀典
医薬品安全管理責任者	薬剤部長	松本 直人
医療機器安全管理責任者	材料部副部長	零石 正明
運営企画課	事務官	石田 英一

6. 病院長挨拶

7. 議事

議事進行： 齊藤 祐次 委員長

1) 監査事項

(1) 国立大学附属病院間「平成29年度医療安全・質向上のための相互チェック」及び医療法施行規則改正に伴う「平成29年度特定機能病院間相互のピアレビュー」について  
新本室長がスライドと資料に沿って説明を行った。

相互チェックについては、重点項目である「画像診断報告書」の確認不足に関する指摘事項の「画像診断報告書の判断基準の均質化」に対しては、マニュアルを作成し運用の状況を次回の監査委員会において報告する。未読レポートをなくす対策は、現行の未読リストの改良と次期換装時に未読が容易に把握できるようなシステムの導入を検討する。未読リストの改良は運用の状況を次回の監査委員会において報告する。

ピアレビューについては、あらゆる職種のマンパワー不足の指摘を受けたことを報告し、委員からは患者として不安を抱きかねないと指摘を受けた。インフォームドコンセントについては、他職種がインフォームドコンセントに同席することが困難な状況や同席できない場合の介入や記録を報告し概ね評価を受けたが、委員よりこれらの具体的な基準の整備が必要であると示唆された。次回監査委員会においてインフォームドコンセントの基準について報告する。

(2) 平成 29 年度医療法第 25 条第 3 項の規定に基づく立ち入り検査の結果について

新本室長がスライドと資料に沿って説明を行った。臨床工学技士のマンパワー不足の指摘から、委員より医療機器についての整備や研修・教育などの充実を図るために臨床工学技士の早急な増員の要望があった。

(3) 耳鼻咽喉科内視鏡消毒の不備事案について

川名医療安全担当副院長がスライドと資料に沿って説明を行った。患者への健康被害がなかったことや対応・対策は概ね妥当であったと評価を受けたが、事案の発生要因や原因探求の不足の指摘を受けた。今後、事案発生時は、実行性・継続性のある対策を講じるために他部門と情報を共有し調査・分析を行う。

以上、3 項目について監査を受けた。

## 8. 閉会